

名ナリト云セ、二物ナリトノ説アリ、

〔重修本草綱目啓蒙十五〕女萎 ボタンヅル ワクヅル シンデンカヅラ 丹州 ワクノテ仙臺

ナベカラマリ 同上 スクモカヅラ 伯州

チヤカヅラ 石州 ドンドロ 勢州

一名蔓地楚

穀

山野ニ多ク生ズ、春舊根ヨリ苗ヲ生ジ、藤蔓甚長シ葉對生ス、形大蓼葉ニ似テ小ク、皆三尖ニシテ牡丹葉ノ狀アリ、秋ノ初枝ノ梢ニ數十花簇生ス、白色四瓣、形大蓼花ニ似テ小ク、實モ亦相似テ小シ、秋後苗枯ル、是卽救荒本草ニ載スル所ノ山蓼ナリ、一種草本ノ者ハ深山ニ生ズ、葉大ニシテ秋芍^{キク}藥ノ葉ノ如シ、夏秋ノ間花ヲ開キ穗ヲ成ス、白色又淺紫碧花ナルモノアリ、皆四出ニシテ下垂ス、俗ニツリガ子サウト呼ブ、集解蘇恭謬テ白頭翁トスト云者是ナリ、今花戸ニテ漢種ノ白頭翁ト呼ブ者ト相同ジ、女萎ニ同名アリ、根ヲ用ユル者ハ萎蕤ナリ、苗ヲ用ユル者ハ本條ナリ、

〔延喜式三十〕諸國進年料雜藥

備中國冊二種、○中女萎四斤、阿波國冊三種、○中連翹女萎各二斤、讚岐國冊七種、○中連翹女萎各五斤、

〔出雲風土記秋鹿郡〕凡諸山野所在草木、○中女萎、

〔書言字考節用集六生植〕鐵線花

〔和漢三才圖會蔓草十六〕鐵線花 本名未詳

按鐵線花二月苗生於宿根、一梗三葉、微似芍藥秧而小、莖細弱甚勁、故俗曰鐵線無蔓、其葉乃倚架繁衍、四月開花、萼下有六葉、抱莖亦一異也、其花白色六瓣、平開而藥圓、紫色最艷美、其藥綻則似綵天蠶絲爲總、其本有子、採之、八月種之、

千葉鐵線 外六瓣白色如常、而內瓣亦白色、千葉短細隨開、藥青色、外瓣既綻落則內藥開、